

幼小接続の結節点「生活科」の魅力

「生活科」は、幼児期から児童期へと育ち学びを縦につなぐ教科であり、小学校低学年においては子どもの思いや願いを実現するため、全教科を横につなぐ要の教科でもあります。さらに長い目でみると、幼児期の探究的な学びが生活科を通して自覚化されることで、中学年以降の「総合的な学習の時間」や高校の「総合的な探究の時間」へとつながっていく、生涯の学びを支える重要な教科でもあります。

そこで、接続講座②では、4月のスタートカリキュラムを振り返りながら、幼児教育との共通点を探り、子どもたちが人・もの・ことに豊かに関わり学んでいく生活科の授業づくりについて考えます。

講師には、愛知教育大学教授 加納 誠司 先生をお迎えし、生活科で育みたい資質・能力や、保育や授業の中で、子ども自身が気づきの質を高める振り返り活動の充実についてご講演いただきます。

また、後半は、保育者と教員がいっしょに生活科の授業をデザインする楽しいグループワークも予定しています。立場を越えて学びを深め、視野を広げられる貴重な研修会です。ぜひ、日頃感じている幼小接続への想いや悩みを語り合い、一人ひとりの実践化へのヒントを掴んでいただけたら幸いです。

日時 令和6年4月25日(木) 13:30~16:30 13:00 受付開始

会場 生活学習館 1F 多目的ホール(〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1)

対象 小学校・保育所・幼稚園・認定こども園・教育委員会・市町保育担当課等の先生方

日程

- 13:00~ 受付
- 13:30~ 開会挨拶 本日の講座について
- 13:40~ 講演「幼小接続の結節点『生活科』の魅力」
講師:愛知教育大学 教授 加納 誠司 氏
- 14:40~ グループ協議
「スタートカリキュラムで自己発揮する子どもの姿」
- 15:00~ 休憩
- 15:10~ グループワーク・感想交流
「生活科の授業構想図を考えよう」
- 16:10~ 質疑応答
- 16:30 閉会



持ち物 全 員…「学びをつなぐ希望のバトンカリキュラム」(平成31年3月改訂版)
小学校…「生活科」の教科書
「今年4月の1年生の週案」
(スタートカリキュラムの様子がわかる写真やお便り等も可)

問合せ 福井県幼児教育支援センター 0776-41-4231 youji-c@pref.fukui.lg.jp